

第8回小諸市自治基本条例を考える市民討議会の進め方等

平成25年12月20日(金)

副座長 大林晃美

【第8回市民討議会タイムスケジュール】

- 1 開会 (6:30～)
- 2 第一次提言書(案)の確認について (6:35～)
- 3 本日の討議会の進め方と資料の説明 (6:45～)
- 4 グループ討議 (7:00～)
- 5 事務連絡 (8:55～)

【前回の討議会と今まで出されている課題等を踏まえ、テーマを4つに絞り込みました。】

- 1 地域自治組織としての機能を果たしていくためには 区はどうあればよいか
～現状を踏まえた今後の地域自治組織のあり方も含めて～
- 2 「拠点」の役割と、市民活動(参加)のための道筋 ～“ありたい姿”を描く～
- 3 市政への市民参加の方法 ～具体例(第5次基本構想の策定)を使って市民参加を考える～
- 4 今後のフォローアップの仕組み
※このうち1～3のテーマについて、12月の討議会のテーマとします。

【グループ討議の方法】

グループを3つに分け、グループにひとつずつテーマを割り振ります。

- 12月
- | | | |
|---|---|--|
| 月 | } | 第1段階：テーマの主体グループが中心になって討議をし、大枠を作ります。(7:00～) |
| | | 第2段階：1～2名をグループに残し、別のグループに移動します。(7:45～) |
| | | 残っている人が説明をして、それについて意見や質問を出し合い、討議します。 |
- 1月
- | | | |
|---|---|---|
| 月 | → | 第3段階：さらに移動し、同じように説明を聞いてから意見や質問を出し合い、討議します。(8:20～) |
| | | 第4段階：もとのグループに戻り、出された意見や質問等を含めて討議し、まとめます。 |
- ※第3段階までを12月の討議会の到達点とします。

【今後の予定】

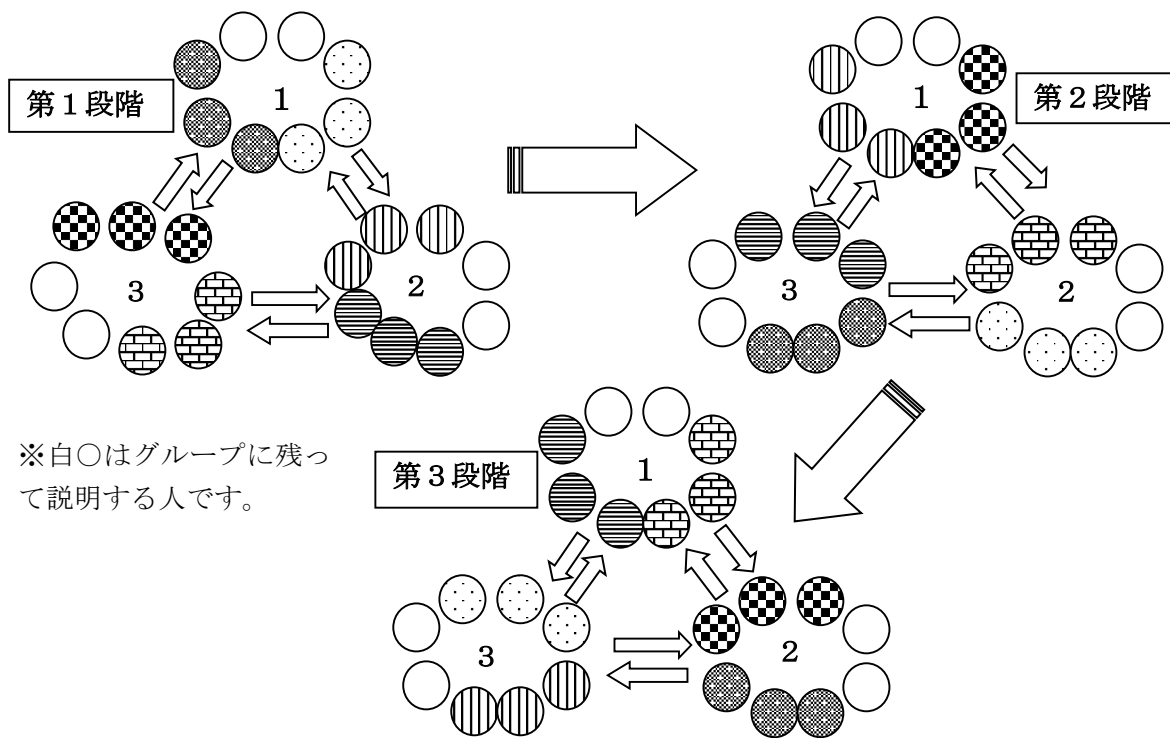
- 12月のグループ討議終了後、各グループで出された意見をまとめたものを、後日お届けします。
1月の討議会は、第4段階からスタートします。

《1月の討議会》

グループ内で、上記の「第4段階」のとおり意見をまとめ、発表します。
グループごとに質疑応答の時間を設け、討議会としての方向を出していきます。
⇒その結果を事務局へ預けます

《2月の討議会》

事務局が整理した提言書・ルールの枠組みを共有し、確認します。
「今後のフォローアップ」について、全体討議をします。一定の方向を出し、確認をします。



*グループ1（区長グループ+α）

テーマ「地域自治組織としての機能を果たしていくためには 区はどうあればよいか
～現状を踏まえた、今後の地域自治組織のあり方も含めて～」

内容

- ・区域
- ・区の役員（任期等も含め）
- ・その他
- ・区の抱えている課題や要望を 実現していくための仕組み
区民の要望→区の要望→
資料を参考に 仕組みを考えてみてください。

*グループ2（市民活動団体+事業者+α）

テーマ「『拠点』の役割と、市民活動のための道筋 ～“ありたい姿”を描く～」

内容

- ・どんな情報を集めるのか、どんな情報があればいいのか？
- ・どんな機能を持たせるのか
- ・実現していくための仕組み
やりたいことの実現/やってほしいことの支援
（「地域の課題」をどのように捉え、誰とどこで検討し、実現に向かっていくのか）

*グループ3（市職員+議員+α）

テーマ「行政への市民参加の方法 ～具体例を使って市民参加を考える～」

内容

- ・第5次基本構想策定に向けて、市民参加のあり方を具体的に考える。

【今後のフォローアップの仕組みについて】

これから提出する提言書のフォローアップを、どのようなメンバーでどのような仕組みで行っていくのか

- ・ 提言のフォローアップ
- ・ 「参加と協働のルール」の更なる検討、補充
- ・ “わかりやすいパンフレットづくり”に向けて
- ・ 中高生に向けた周知方法
高校生からの声に応えるために
 - ・ WS や学校への働きかけ
 - ・ 市や区の行事への呼びかけ
- ・ その他